

本庁舎建設事業

庁舎・電気室棟他
 延床面積 4,272.79㎡
 構造 鉄筋コンクリート造3階建
 竣工 令和4年10月
 総事業費(旧庁舎解体工事費・本体・車庫・備品等含む)
 金 2,319,830,478円

■内訳

設計費	金 99,803,000円 (庁舎・電気室棟・車庫・外構・旧庁舎解体)
建築工事	金 1,190,247,000円 (解体工事含む)
電気設備工事	金 252,203,000円
機械設備工事	金 202,714,200円
車庫建設工事	金 102,630,000円
外構工事	金 133,674,000円
工事監理費	金 29,869,000円 (庁舎・電気室棟・車庫・外構・旧庁舎解体)
家具その他備品	金 150,457,640円 (家具・電話設備・議会システム等)
各種電算システム移設	金 107,019,300円 (ネットワークシステム・町防災・県防災・震度計・戸籍他業務関連システム移設)
その他経費(委託費・消耗品等)	金 51,213,338円 (工事前準備作業・各調査・引越し他)

沿革

- 平成28年 4月 熊本地震発生
- 5月 庁舎整備の検討を始める
- 8月 庁舎整備事業有識者検討委員会設置により検討を始める
- 11月 庁舎整備事業有識者検討委員会より整備方針について答申を受ける
- 12月 町政座談会による説明を始める(翌年3月まで)
- 平成29年 7月 基本計画・実施設計策定に着手(プロポーザル等)
- 10月 本庁舎建設検討委員会・庁舎内職員検討委員会の設置により検討を始める
- 12月 整備計画に係るパブリックコメントの募集(翌年1月まで)
- 平成30年 12月 庁舎建設工事(本体建築)請負契約締結
- 平成31年 3月 庁舎建設工事(電気工事・機械設備工事)請負契約締結
- 令和2年 9月 建物一部の引渡しを受ける
- 11月 新庁舎へ引越し 新庁舎業務開始
- 12月 旧庁舎解体工事が始まる
- 令和3年 10月 旧庁舎解体工事が完了する
公用車車庫B棟建設工事の請負契約締結
- 11月 公用車車庫A棟建設工事の請負契約締結
- 令和4年 4月 公用車車庫A棟が完成する
外構(電気設備)工事の請負契約締結
- 5月 公用車車庫B棟が完成する
外構(建築)工事の請負契約締結
- 11月 外構工事(建築・電気設備)が完成する

令和4年11月新庁舎完成記念セミナーに寄せて

南大隅町
 新庁舎のご案内
 ~南大隅町らしい庁舎~
 雄川を突き進む
 ドラゴンボートに模した
 シンボリック塔をデザイン



47年間の長きにわたり町民に親しまれた旧庁舎。
 長い間、ご苦勞様、思い出をありがとう。



昭和48年竣工の旧本庁舎(平成30年度当時)

南大隅町役場

〒893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北226番地
 ☎0994-24-3111(代表) FAX:0994-24-3119
<https://www.town.minamiosumi.lg.jp>

新庁舎の基本方針

快適で利用しやすい庁舎

- 1階フロアに町民の皆様が頻繁に利用される課を配置
- ユニバーサルデザインの考え方を踏まえた、全ての方が安心、快適な施設
- 町民ロビーや町民ギャラリーを設け、町民が憩える空間に
- 身障者やお年寄り、子ども連れのための多目的トイレ（オストメイト対応トイレ）や授乳室を設置
- プライバシーに配慮した相談室を設置

町民のための安全・安心の防災拠点

- 耐震性能の確保と防災力の強化
- 通常時は駐車場として利用し、災害時は防災広場として、イベント時にはイベント広場として柔軟な利用が可能に



駐車場

地球環境へ配慮した持続可能な庁舎

- ランニングコスト・ライフサイクルコストの低減
- 熱線反射ガラスやLow-e 複層ガラスを採用することで空調負荷を抑制
- LED 照明の採用、昼光センサーや人感センサーによる照明制御の採用で照明消費電力を低減



1F 町民ロビー

Floor Map

1F

2F

3F



1F



庁舎北側(建設課側から)



庁舎東側(町民保健課側から)



正面玄関

2F



幅広く利用できるオープンスペース



庁舎東側(総務課、企画課)



庁舎北側(教育振興課)

3F



大会議室1,2(可動間仕切りにより2つの会議室として利用可能)



バルコニー



議会議事堂